

「嵐のワクワク学校 2011～2020」 イベント概要

嵐のワクワク学校は、2011年3月11日に発生しました東日本大震災の被災地をご支援する目的で開始いたしました。そして、2020年までの10年間、東日本大震災に加えて、この間に発生しました自然災害や新型コロナウイルス感染症に伴う支援活動等を継続的に行ってまいりました。

東日本大震災発生当時、電力不足が大きな社会問題となりました。

その中で、被災地のお役に立てることはないかと考え、通常のコンサートよりも電力を使用することなく実施できるイベントとしまして、嵐のワクワク学校はスタートいたしました。

学校をテーマにした理由は、嵐らしくメッセージをお届けすること、また皆様に笑顔になっていただけるようなイベントにしたいという思いから小山薫堂さんよりアイデアをいただきました。

嵐のメンバーがそれぞれ先生となり、5つの授業を受け持ちます。(先生以外の嵐のメンバーは生徒として授業に参加)

日頃、見落としがちな小さなことが実はとても大切なことであるという「気付き」のイベントとなるように授業内容を考えてまいりました。

嵐のワクワク学校のメインテーマは、「日々是気付」でございます。

嵐のメンバー自身も、ワクワク学校を通じて多くの気付きをいただきながら皆様に支えていただくことで10年間、続けさせていただくことができました。

改めまして、皆様のご支援・ご声援に心より感謝申し上げます。

これからも微力ではございますが、被災地の復旧・復興のお役に立つことができますよう、努めてまいります。

嵐のワクワク学校の公演実績につきましては下記ご参照ください。

【「嵐のワクワク学校」公演実績】

2011年

嵐のワクワク学校～毎日がもっと輝く5つの授業～

二宮先生「ドキドキ（体）の授業」

松本先生「ビリビリ（電気・エネルギー）の授業」

相葉先生「パクパク（食）の授業」

櫻井先生「パチパチ（褒めること）の授業」

大野先生「モンモン（ありがとうを伝える）の授業」

会場/公演数：東京ドーム/全3日間5回公演

支援内容：収益の一部を東日本大震災被災地へ寄付

2012年

嵐のワクワク学校 2012～毎日がもっと輝く5つの授業～

二宮先生「カチカチ（頭を柔らかくする）の授業」

櫻井先生「ゴクゴク（水）の授業」

相葉先生「パクパク（食）の授業」

松本先生「ソモソモ（始まり）の授業」

大野先生「ゲラゲラ（笑い）の授業」

会場/公演数：東京ドーム・京セラドーム大阪/全5日間7回公演

支援内容：収益の一部を東日本大震災被災地へ寄付

セキスイハイムスーパーアリーナ（宮城県）、あづま総合体育館（福島県）において無料ご招待の課外授業を開催。

2013年

嵐のワクワク学校 2013～毎日がもっと輝く5つの授業～

二宮先生「スヤスヤ（睡眠）の授業」

櫻井先生「チャリンチャリン（お金）の授業」

相葉先生「パクパク（食）の授業」

松本先生「チクタク（時間）の授業」

大野先生「ワイワイ（個性・仲間）の授業」

会場/公演数：東京ドーム・京セラドーム大阪/全4日間6回公演

支援内容：収益の一部を東日本大震災被災地へ寄付

2014年

嵐のワクワク学校 2014～友情がもっと深まるドーム合宿～

二宮先生「友達と力を合わせることは、素晴らしい」を学びます

櫻井先生「上手に友達をつくる方法」を学びます

相葉先生「友達のことを知るために一緒にお弁当を食べよう」を学びます

松本先生「友達のことを考えよう」を学びます

大野先生「出会い、そして育もう」を学びます

会場/公演数：京セラドーム大阪・東京ドーム/全4日間6回公演

支援内容：収益の一部を東日本大震災被災地へ寄付

2015年

嵐のワクワク学校 ～日本がもっと楽しくなる四季の授業～【生徒/Hey! Say! JUMP】

二宮先生 初夏「日本人と米づくり」

松本先生 盛夏「伝統を受け継ぎ、次の代につなげよう」

大野先生 秋「日本の“茶道”&おもてなし」

相葉先生 冬・年末「年忘れ&年越し」

櫻井先生 新年「年初めに福を呼ぶ！&初心を忘れずに」

会場/公演数：京セラドーム大阪・東京ドーム/全4日間6回公演

支援内容：収益の一部を東日本大震災被災地へ寄付

2016年

嵐のワクワク学校 2016～毎日がもっと輝く5つの自由研究～【助手/ジャニーズ WEST】

二宮先生「トイレットペーパーの芯に学ぶ大切なこと」

松本先生「運がいい人、わるい人・・・運の正体」

大野先生「魚をもっと知れば、魚がもっと美味しくなる」

相葉先生「身近な健康につながる体幹の鍛え方」

櫻井先生「星空の向こうの未来と今を考える」

会場/公演数：京セラドーム大阪・東京ドーム/全4日間6回公演

支援内容：収益の一部を東日本大震災・熊本地震被災地へ寄付

2017年

嵐のワクワク学校 2017～毎日がもっと輝くみんなの保健体育～【助手/Sexy Zone】

相葉先生「運動（スポーツ）を好きになろう！」

松本先生「緊張を味方にしよう！」

二宮先生「人間の基本は、毎日の“うん活”にあり」

大野先生「人はなぜ泣く？涙の効果」

櫻井先生「男らしさ、女らしさを考えよう！」

会場/公演数：京セラドーム大阪・東京ドーム/全4日間6回公演

支援内容：収益の一部を東日本大震災へ寄付

グランメッセ熊本において熊本県内の小・中学生とその保護者を無料ご招待し、課外授業を

開催

2018 年

嵐のワクワク学校 2018～毎日がもっと輝く 5 つの部活～【部員/Sexy Zone】

相葉部長「オカルト研究会」

松本部長「土をさわる部」

二宮部長「探検部」

大野部長「スイーツ部」

櫻井部長「ドッジボール部」

会場/公演数：京セラドーム大阪・東京ドーム/全 4 日間 6 回公演

支援内容：収益の一部を東日本大震災へ寄付

収益の一部を平成 3 0 年 7 月豪雨被災地（広島県・岡山県・愛媛県）へ寄付

2019 年

嵐のワクワク学校 2019～時空を JUMP! すべてが愛おしくなる修学旅行～【助手 / Hey! Say! JUMP】

二宮先生「音楽」

相葉先生「ハワイと嵐」

大野先生「ダンス」

松本先生「衣装・ファッション」

櫻井先生「写真」

会場/公演数：京セラドーム大阪・東京ドーム/全 4 日間 6 回公演

支援内容：収益の一部を東日本大震災被災地へ寄付

収益の一部を令和元年台風 15 号被災地（千葉県）へ寄付

2020 年

嵐のワクワク学校オンライン

二宮先生「今こそ感謝を伝えよう」

櫻井先生「新型コロナウイルスを知ろう」

相葉先生「カラダを動かそう」

松本先生「『待つ』意味を考えよう」

大野先生「絵を描こう」

配信に関する詳細：Johnny's net オンラインにて、2020 年 5 月 2 日～6 月 2 1 日まで配信

支援内容：新型コロナウイルス感染症に伴う支援活動等、Smile Up! Project の活動において、収益の一部を拠出予定

【「嵐のワクワク学校」総動員数】

2011年～2019年 / 計54回公演 総動員数 2,230,000人

【「嵐のワクワク学校」寄付総額】

2011年～2019年 / 約21億円

※2021年4月2日現在の情報となります